



電気安全関東委員会

START!
スタート

でんき　つか　かた　ただ　えら　め　ぞ
電気の使い方は、正しいかな？ きみもキャラを選んで、それぞれのルートでゴールを目指そう！
ただ　でんき　つか　かた　まな
正しい電気の使い方を学ぶと エレキコイン がゲットできるぞ！

エレキテル・デンキ ルート

コードは束ねて良いのかな？

コードを束ねては
いけません。

コードを巻いたり束ねたり
すると過熱し、火災などの
原因になり危険です。

エレキコイン3枚 GET!

ワット、ネオン ルート

危険人物発見!!

無資格者による電気工事は
やめましょう。

無資格者による電気
工事は、感電や事故に
つながります。なお、
無資格者による電気
工事は違法行為です。

エレキコイン1枚 GET!

レンジ・アース ルート

ほー、電気悪魔(ヴィラン)が喜んでるよー。

熱を発生する電気機器は、
使ったあとは必ず抜きましょう。

アイロンやドライヤー、電気ス
トーブなどはスイッチを切り
忘れろと火災の原因になるお
それがあるので、使ったあと
は必ずプラグを抜きましょう。

エレキコイン3枚 GET!

コードの悲鳴が聞こえるよ、...

コードを傷めないように
しましょう。

コードが傷んで過熱し、
火災などの原因となり
危険です。また、家具で
プラグを押し付けない
ようにしましょう。

エレキコイン1枚 GET!

たくさん挿さっているね。

コードの挿し過ぎは危険です。

危険なこ足配線はやめましょう。
コンセントやテーブルタップの容量
を超えて、一度にたくさんの電気
機器を使うと過熱し、火災などの
原因になり危険です。

エレキコイン1枚 GET!

おいおい、アース線って知ってるのかな？

アース線を取り付けましょう。

洗濯機やエアコン、電子レンジ、冷蔵庫
などのアース線を専用の接地端子に取
り付けましょう。アース線は感電など
の危険を未然に防ぎます。

エレキコイン2枚 GET!

プラグの上に何か乗ってるぞ！

ときどきプラグやコンセントを
掃除しましょう。

長期間プラグを挿し込んだままにし
ておくとほこりがたまりトラッキング
現象(電気のめめちしきを参照)の
原因となります。時々プラグを抜い
て乾いた布などで掃除しましょう。

エレキコイン3枚 GET!

げー！ ひ、ひっぱってる？

コードをひっぱらないで！

コードが傷んで断線や過熱の原因に
なるので、コードはひっぱらず、必ず
プラグ部分をもって抜きましょう。

エレキコイン2枚 GET!

キケン！ キケン！

プラグ以外を入れないで！

コンセントにプラグ以外
のものを挿すと感電す
るおそれがあります。小
さいお子様がいる場合
は使用しないコンセント
にカバーの取り付けを
おすすめします。

エレキコイン2枚 GET!

あわ、あわ、プラグがフラフラだよ、...

奥までしっかり
挿しましょう。

プラグがゆるんでいると、過熱
し、火災などの原因になり危険
です。プラグはコンセントに
しっかりと挿し込みましょう。

エレキコイン1枚 GET!

おっとー!? プラグがボロボロだと!?

傷んでいたら
新品に交換しましょう。

感電やショートの原因となるので、傷んだプラグや
コンセント、コードは使用せず取り替えましょう。

エレキコイン1枚 GET!

わー!!! 電気悪魔(ヴィラン)だ!

ぬれた手でプラグを
さわると危険です。

ぬれた手でプラグやスイッチをさ
わると感電のおそれがあり危険で
す。さわる前によく手をふいて水
気をとりましょう。

エレキコイン3枚 GET!

GOAL!

ゴール

やるじゃないか!!

エレキコイン23枚ゲットで
きみも電気勇者だ!

3つのルートを制覇して全部のエレキコインをゲットしよう!

電気の正しい使い方はわかったかな? 定期的に確認して、家の安全を守ろう!
早速きみの家も、電気が正しく使えているか確認し、何個できていたのか記入しよう!

でんき 電気のまめちしき



いっしょ
一緒に
べんきょう
勉強
しましょう!



かくにん
確認
かいめ
1回目

／12
ねん がつ にち
年 月 日

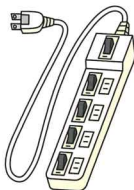
かくにん
確認
かいめ
2回目

／12
ねん がつ にち
年 月 日

あんしん べんり きぐ しやうかい 安心、便利な器具のご紹介

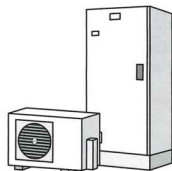
しゃだん き つき 遮断器付テーブルタップ

決められた電気の容量を超えると、内蔵されている安全ブレーカーが作動し、電気を止めます。電源を挿込口ごとに切り切りできる節電スイッチがついているものもあります。



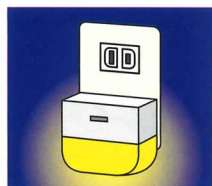
べんり 200Vの電気機器

200Vの機器には、高効率のエアコン、IHクッキングヒーター、電気給湯器、家庭用の電気自動車などがあります。200V機器を使うには、その機器専用の屋内配線およびコンセントが必要となります。詳しくは販売店または電気工事に相談してください。



ていでん 停電のときでも安心な保安灯

コンセントに挿し込んでおくと、停電のときは自動的に点灯します。なお、ふだんは常夜灯として利用できるものや、コンセントからはずすと懐中電灯に使えるものもあります。



そと あそ ちゆうい てん 外で遊ぶときの注意点



電線の近くでたこあげやラジコン飛行機、ドローンなどで遊ばないようにしましょう。



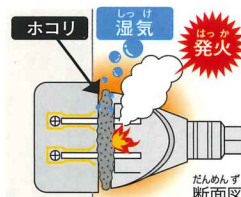
釣りざおが電線に近づくと感電する危険があるので注意しましょう。

※万一、電線などにひかかった場合は必ずお近くの送配電事業者に連絡をお願いします。

こまめにチェックしましょう!

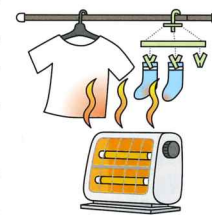
「トラッキング現象」に気をつけましょう。

火災の原因のひとつとして「トラッキング現象」があります。長期間プラグを挿し込んだままにしておいたために、プラグとコンセントの間にたまったホコリが湿気を帯び、プラグの刃の間にわずかな放電が繰り返して起きることが発端となっており、プラグが突然発火する現象です。火災の原因になることがあるので、プラグやコンセント周りを乾いた布などで掃除しましょう。また、「トラッキング防止カバー」の取り付けも有効です。



でんき がさい ちゆうい 電気火災に注意!

衣類や布団などの可燃物が電気ストーブの近くにあると、ちょっとしたミスで電気ストーブに接触し出火するおそれがあります。燃えやすいものの近くで電気ストーブを使用するのはやめましょう。また、照明器具やランプは、点灯時に高熱を発生しています。布や紙などの可燃物で覆わないようにしましょう。



ちゆうき かんしやう でんき きき ちゆうい 長期間使用した電気機器に注意!

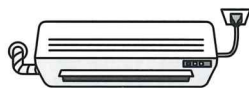
古い電気機器を使い続けていると、気づかないうちに部品等が劣化して事故につながるおそれがあります。「いつもと違う」「何か変だな」と感じたら、すぐに使用を中止してメーカーや販売店などに相談しましょう。



でんき じやうず つか しょう 電気を上手に使って省エネしましょう

ぐたいてき しょう 具体的な省エネのポイント

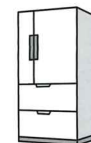
エアコンの設定温度は控えめに。フィルターをこまめに掃除することで省エネになります。



必要な照明以外は消しましょう。また、白熱電球や電球型蛍光灯はLEDランプに取り替えると省エネになります。



冷蔵庫の温度設定を「強」から「中」にすることで省エネになります。また、扉の開閉回数や時間を減らすことも効果的です。



分電盤は電気の見張り番！

家庭に送られてきた電気は、分電盤をとって各部屋に届けられます。分電盤には、漏電遮断器(漏電ブレーカー)、配線用遮断器(安全ブレーカー)が取り付けられており、電気の安全をしっかりとガードしています。もしもの場合にそなえて分電盤がどこにあるのか、確かめておきましょう。また、分電盤の前には物を置かないようにしましょう。

分電盤には一般的に写真のとおり2つのパターン(電流制限器あり・なし)があります。

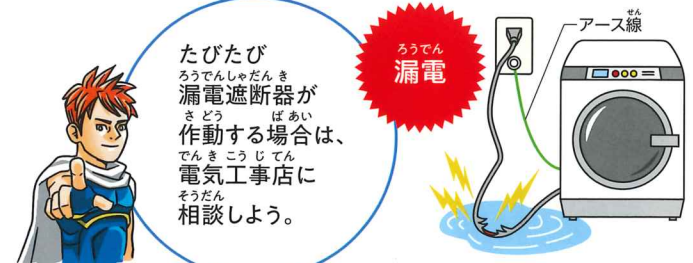
電流制限器

容量以上の電気が流れると自動的に電気が止まるしくみになっています。

※地域やご契約の種類、スマートメーター(デジタルで計測する電力量計)導入の有無などにより、電流制限器の取り付けがない場合や、色・名称が異なる場合があります。

漏電遮断器(漏電ブレーカー)

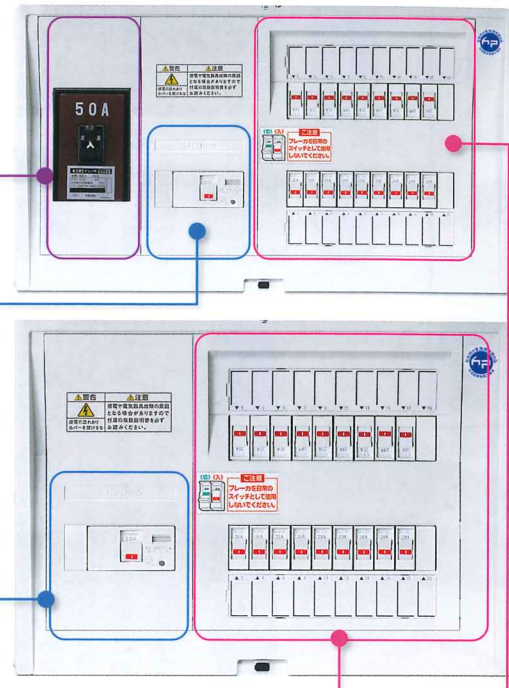
感電や火災の原因となる漏電をすばやく検知し、自動的に電気を止め、電気事故を未然に防ぎます。過電流に対応しているものもあります。長期間使用していると、経年劣化などにより正しく作動しなくなることがあります。ご家庭で定期的にテストボタン(灰色、赤色または緑色)を押して確認するようにしましょう(テストボタンを押して、正常に作動した場合は家全体が停電となりますのでご注意ください)。テストボタンを押しても作動しない場合は、お近くの電気工事店へご相談ください。なお、取り替えの目安は15年程度です。また、単相3線式(100V/200V使用可能)の配線には、「中性線欠相保護機能付き漏電遮断器」をおすすめします。



「中性線欠相保護機能付き漏電遮断器」とは?

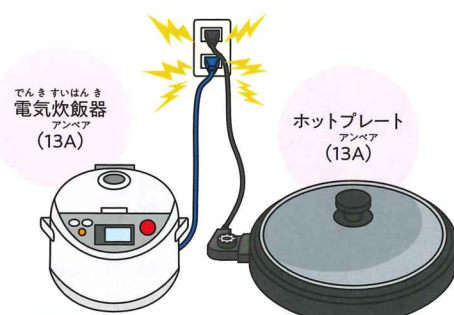
多くのご家庭で使用されている単相3線式配線では、中性線の接触が悪くなると電圧が不安定になり、通電中の電気機器が故障することがあります。これはごく稀に漏電遮断器の端子部分のゆるみなどが原因で起こるもので、中性線欠相保護機能付き漏電遮断器は、このようなときに、いち早く電気を止めることができます。

分電盤は
電気安全の
カギよ！



配線用遮断器(安全ブレーカー)

電気の行き先(回路)ごとに、配線用遮断器がついています。配線が過熱するのを防ぐため、コードがショート(短絡)したり、決められた容量を超える電気が流れ続けると自動的に電気を止めます。例えば、電気炊飯器とホットプレートと同時に使用すると26Aとなり、配線用遮断器の容量20Aを超えるため、配線用遮断器が作動して電気を止めます。エアコン、衣類乾燥機などの電気を多く使う機器は、専用回路にすることをおすすめします。



容量オーバー
13A+13A=合計26A
で配線用遮断器が作動！

災害にそなえましょう

災害はある日突然やってきます。普段から災害時のそなえや心がまえをしておけば、いざというときにもあわてずに済みます。

あわてない
ために
そなえよう！



① アツ地震! グラツときたときは

スイッチを切って、プラグを抜いて

地震のときは火災に注意。アイロン、ドライヤー、ストーブなどの熱を出す機器を使っているときは、プラグをコンセントから抜きましょう。

電流制限器が漏電遮断器を「切」にして避難

地震でいったん(もしくは一度)停電になっても、送配電事業者の設備に問題がなければ、再び電気は送られてきます。自宅を離れ避難するときは、電気の消し忘れなどによる事故(通電火災)を防ぐために、分電盤の電流制限器または漏電遮断器を「切」にしてください。地震がおさまったら電気機器の安全をチェックしましょう。ガス漏れのおそれがあるときには電気を使用しないようにしましょう。

※強い地震を感じし自動で遮断する感震ブレーカーというものもあります。



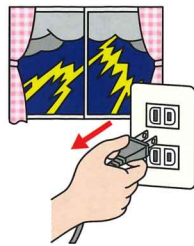
日頃のそなえ

- ◆日頃から、懐中電灯(手動発電式のものもあります)や携帯ラジオ、防災リュックなどを用意しておきましょう。また、電気の契約先(小売電気事業者)や電気工事店の連絡先を確認しておきましょう。
- ◆モバイルバッテリーや手動発電機等、携帯電話やスマートフォンなどを充電できる装置を用意しておく、いざというときに役立ちます。
- ◆停電によるパソコンのデータ消失などを防ぐには、UPS(無停電電源装置)などの設置をおすすめします。

② ピカッ、ゴロゴロ 雷だ!

プラグを抜いて!

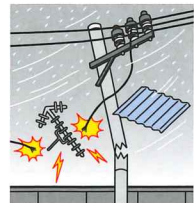
落雷による影響で、電気機器が壊れたり、火災が発生することがあります。近くで大きな雷が鳴ったら、電気機器のプラグはコンセントから抜き、電話線もモジュージャックから抜くようにしましょう。なお、雷に対応した分電盤もあります。避雷器が内蔵されている分電盤は、電源線、アース線より侵入する雷から、家庭の電気機器を守ってくれます。



③ 台風・暴風雨にそなえて

飛来物防止のために屋外設備等をしっかりチェック

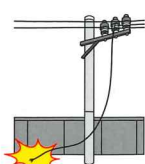
強風でアンテナやトタン屋根、自転車等のカバー、ハウス等のビニールシートなどが飛ばされ、電線・電柱にかかる、断線や電柱倒壊等を引き起こし長期停電の原因になります。台風などによる強風にそなえ、あらかじめ屋外に設置されているものはしっかり固定することを心掛けましょう。また、台風による浸水などで屋内配線や電気機器が水に浸かってしまった場合は、使う前に必ず電気工事店などにご相談ください。



④ 切れた電線には絶対にさわらないで!

送配電事業者へすぐご連絡を

たれ下がった電線にさわると感電するおそれがあります。切れた電線には絶対にさわらないでください。また、樹木や看板、アンテナなどに電線がふれている場合も危険です。見つけたときには近づかないで、すぐ、お近くの送配電事業者にご連絡ください。



電気の工事は電気工事店へ

電気の屋内配線工事は、「電気工事士」の資格をもった人が電気の技術基準を守って工事をするように法律で定められています。電気の工事が必要なときは、電気工事店に依頼してください。

企画・編集:電気安全全国連絡委員会 発行:©一般社団法人 日本電気協会

<https://www.denki.or.jp>